

	月 日	年 組
なまえ		

【テーマ:わたしたちの暮らしと貿易】

「港の見えるキッチン」をよく見て答えよう

① 私たちの食事の材料は、多くが外国からの輸入に頼っています。それぞれの食べ物の何%が輸入されているか、図の中に数字を書きこみましょう



【解説】

食料自給率とは、自分の国の食べ物が自分の国でどれくらい作られているかを表す割合です。日本の食料自給率は38%※しかありません。パスタやうどん、パンなどの原料である小麦や、みそ、豆腐などの原料として使われる大豆は、ほとんどを外国から輸入しています。牛、ぶた、にわとりなど、肉となる動物の工サとなる穀物なども、多くを輸入にたよっています。 ※農林水産省「令和3年度食料自給率について」より

② 外国からの輸入と外国への輸出には船が主に使われます。輸出入される品物の何%が船を使って運ばれていますか？

99.6%

※『日本の海運 SHIPPINGNOW2020-2021』 ((公財)日本海事広報協会発行)より

【解説】海に囲まれ、またせまい国土しか持たない日本には、くらしや産業に必要な資源がほとんどありません。私たちのくらしに必要な食料、原油・ガスなどのエネルギー資源のほとんどは外国からの輸入にたよっています。また、日本から外国へ輸出する、自動車や電気製品などもそのほとんどは、港を通して船で運ばれています

③ 日本は食べ物だけでなく、エネルギーや衣類、建築材料なども外国からの輸入に頼っています。輸出入をになう船や港が使えなくなったら、日本の産業やわたしたちの生活はどうなるでしょうか。想像してみましょう。

自分の考えを書いてみましょう

- ・いつも食べている食事ができなくなるかもしれない
- ・食べ物や衣類の値段が上がって買えなくなるかもしれない
- ・電気代やガス代が上がってしまうことがあるかもしれない …等

【解説】展示の中から、自分の生活に深くかかわっているものを探し、それが無くなったら…と想像してみましょう